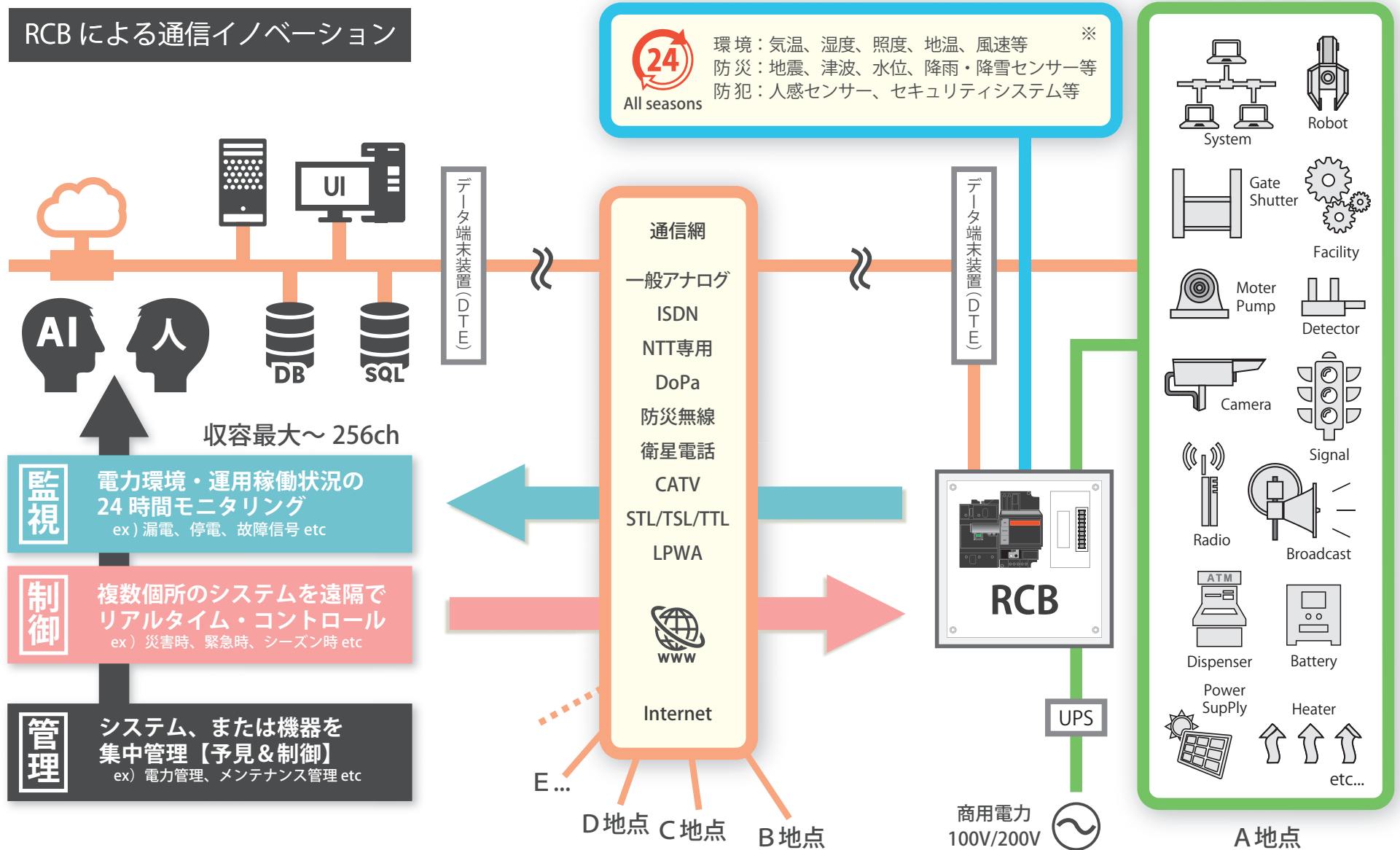


RCBによる通信イノベーション



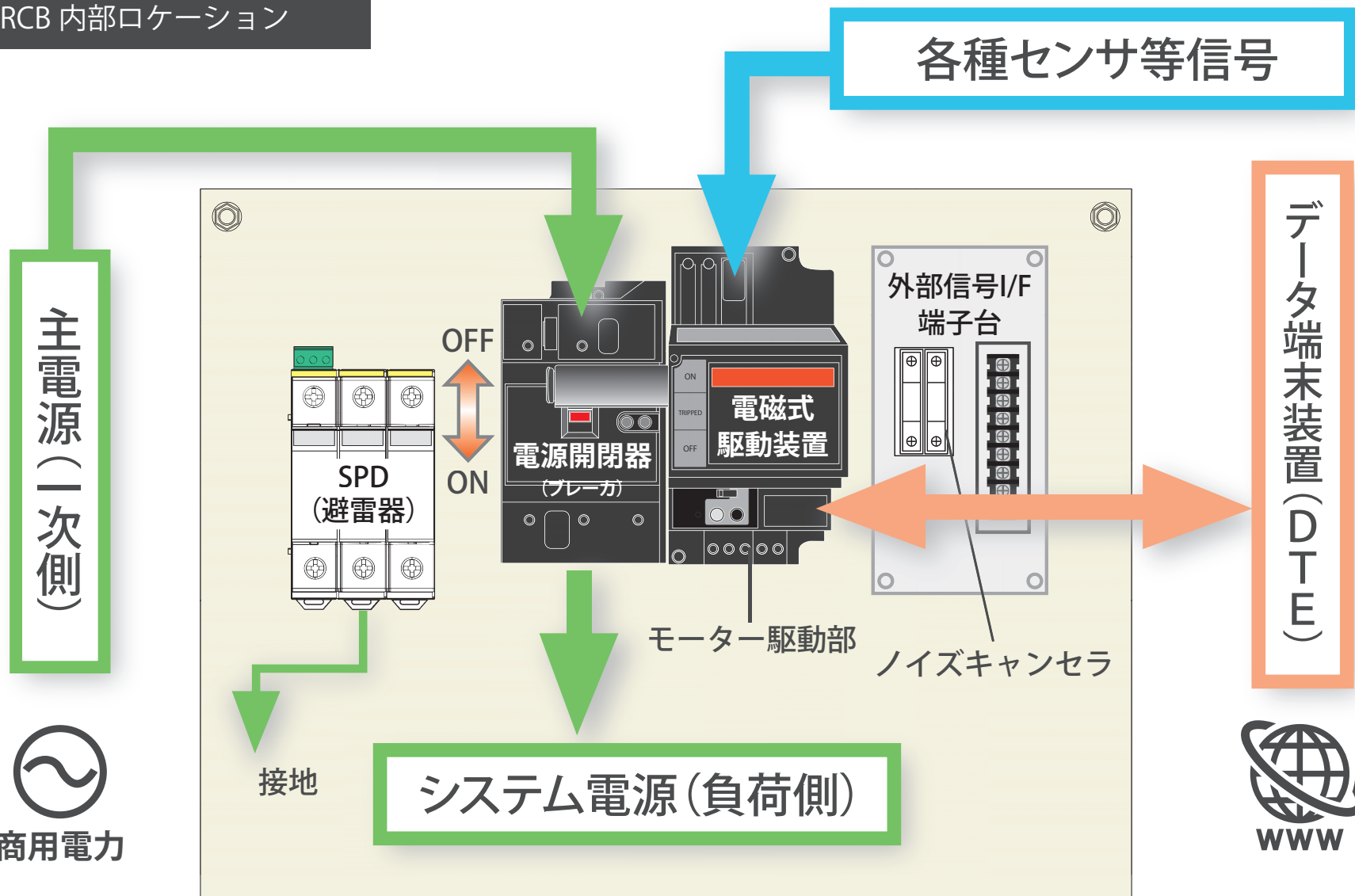
通信網 システム電力網 センサー信号

※ 各種ドライ信号、アラートにより開閉動作を連動



Protective Device

RCB 内部ロケーション



※ ベースモデルの内部イメージです。実施の仕様と異なる場合がございます。

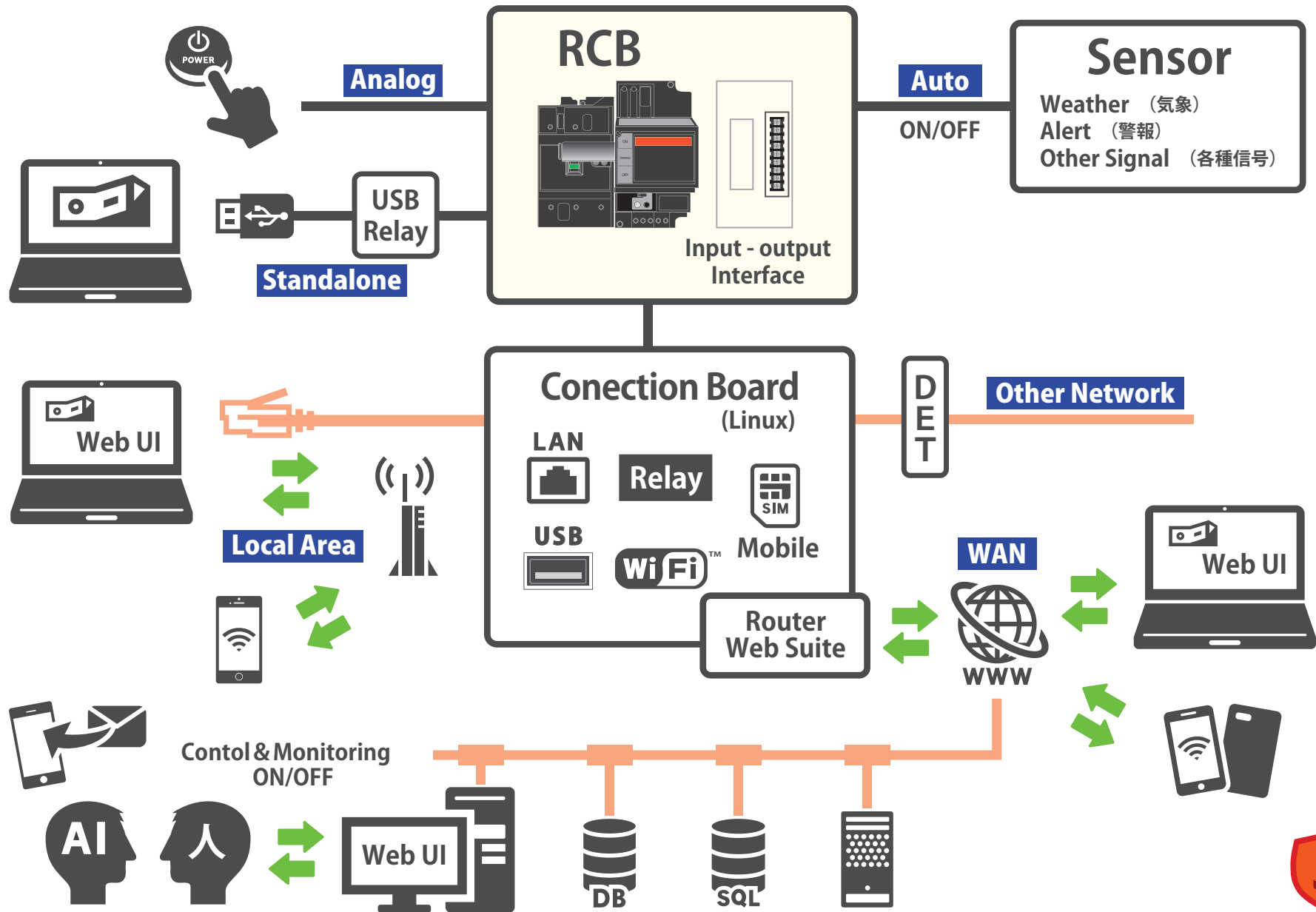


Protective Device

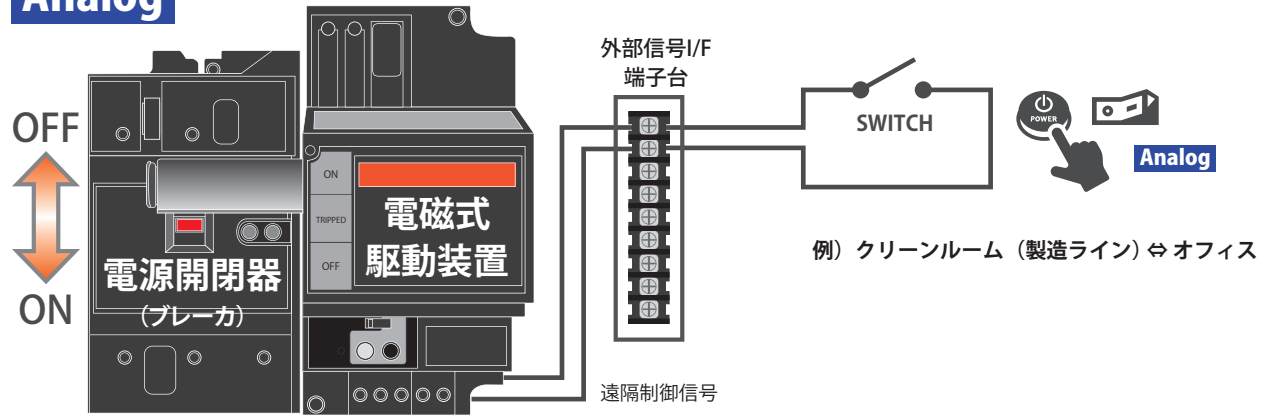
通信ネットワークコントロール

※ 展示Aは、USB リレーにより物理的にパソコンと接続しています。

※ 展示Bは Linux ボードにルータ機能及びWEB サイト機能を持たせることで、スマホ等から WiFi を経由し直接ボードに接続し操作しています。

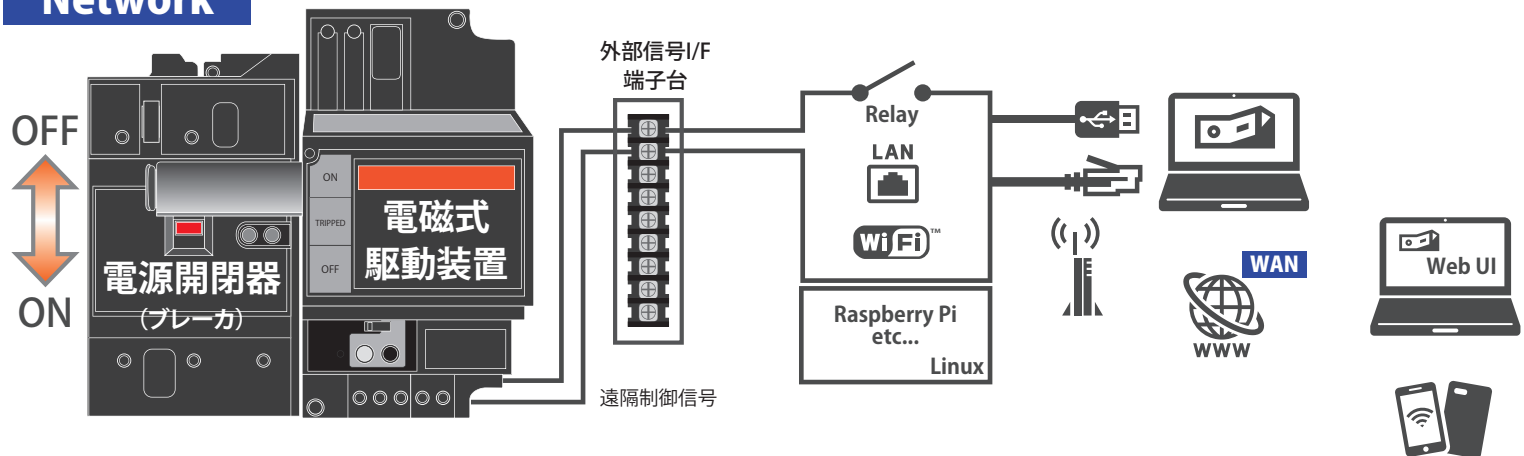


Analog



外部端子と操作デバイスを結線し、接点信号を用いる最もシンプルな方法です。
同一建屋内などで開閉を遠方から行いたい場合に使用します。
★操作デバイスは、スイッチ、リモコンなど形状は問いません。

Network



アナログ信号をデジタル信号に変換するリレー基盤（市販品可）を用います。
インターフェイス搭載したもの、無線機能やルーター機能を有するものなど用途に応じお選びいただけます。
PC、携帯端末などから制御を行う場合、シングルボードコンピューター（Raspberry Pi）を用いることで、
制御UI（アプリケーション）のカスタマイズ、ネットワーク設定が容易に行えます。